

12 財 務

1. はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今期が第一期中期計画の第5期目の決算となります。

公立大学法人の会計基準は、企業会計を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、県民をはじめとする利害関係者に、法人の財政状態や運営状況を明らかにするために、作成が義務付けられています。

第34条第1項では、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類等）を、設立団体の長に提出し、承認を得なければならないとされており、また第3項では、設立団体の長は、財務諸表を承認しようとするときは、あらかじめ評価委員会の意見を聴かななければならないとされています。

第5期目の平成27年度は、公立大学法人高知工科大学を合併した最初の決算となり、財務諸表上にも数値上大きな変更がございます。

平成27年度以降の財務諸表は法人全体の数値を表示することとなります。

法人を構成する高知県立大学、高知短期大学、高知工科大学及び法人本部については、法人本部、高知県立大学（高知短期大学を含む）、高知工科大学の3セグメントに区分し、損益計算書上で区分ごとに開示しております。

2. 貸借対照表

貸借対照表は、平成28年3月31日現在の、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を示した書類です。

平成27年度の資産総額は、

固定資産が 222億4千9百万円（89.4%） 流動資産が26億4千9百万円（10.6%）
合計 248億9千8百万円（100.0%）となっています。

固定資産が資産の89.4%を占め、このうち県からの出資財産（土地、建物）が、131億2百万円で資産全体の52.6%を占めております。

負債の総額は、103億7千5百万円となっています。

固定負債が 93億5千7百万円
（うち資産見返負債¹ 70億4千3百万円 負債全体の67.8%
長期寄附金債務 21億5千8百万円 同20.8%）
流動負債が 10億1千7百万円
（うち短期寄附金債務 9千3百万円 同 0.8%）

¹資産見返負債：運営費交付金・寄附金・無償譲与・補助金等の財源で取得した固定資産の見合いで負債に計上され、固定資産の減価償却に伴って、資産見返負債戻入という収益に振替られるもので、資産・負債を均衡させるために必要なものです。

負債総額のうち、資産の見返として計上し、減価償却処理により費用が発生する都度、取り崩して収益化する資産見返負債が70億4千3百万円と負債全体の67.8%を占め、使途特定寄附金収入のうち来期以降に使用する予定の長期寄附金債務及び短期寄附金債務が、22億5千1百万円で、21.6%となっています。

純資産の総額は145億2千2百万円で、内訳は
資本金（県からの出資金）が161億8千5百万円、資本剰余金が△21億6千7百万円
利益剰余金が5億4百万円（うち当期末処分利益11百万円）となっております。

貸借対照表における主な変更点は以下のとおりです。

（資産の部）

1	土地	香美キャンパスグラウンド造成費用	1億9千8百万円
2	構築物	香美キャンパス球場	5億2千4百万円
3	工具器具備品	池キャンパス学内ネットワーク構築工事	8千 万円
		永国寺キャンパスワークステーション室パソコン	7千 万円
		永国寺キャンパス学内LAN整備	6千7百万円
		永国寺キャンパス出入管理及びカメラシステム	5千1百万円
		香美キャンパス赤外線域自動多入射角分光装置	4千1百万円
		香美キャンパス質量分析装置	3千5百万円
4	建設仮勘定	香美キャンパス球場完成による減少	△3億9千4百万円

（負債の部）

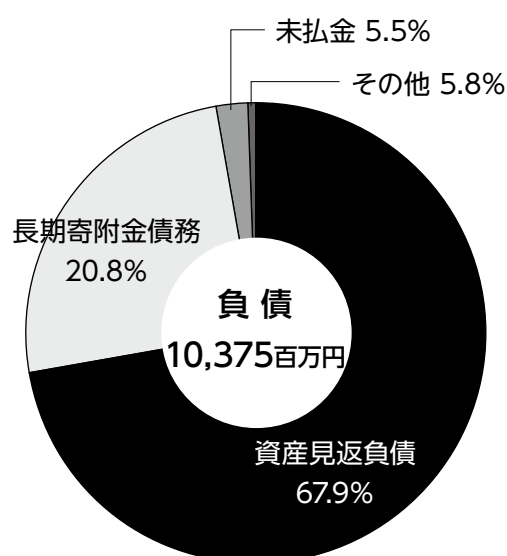
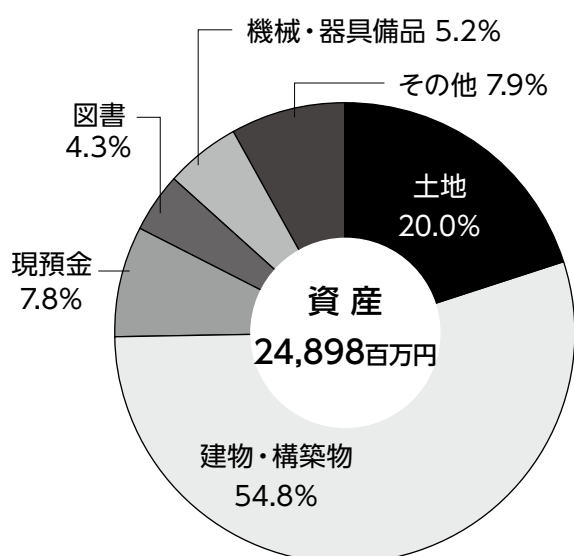
1	長期寄附金債務	香美キャンパス球場完成による減少	△1億7千3百万円
2	長期リース債務	永国寺キャンパスワークステーション等	1億2千1百万円

貸借対照表の概要

(単位:百万円)

資 産 の 部	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	土地	4,969	負 債 の 部	固 定 資 産	資産見返負債	7,043	
			建物	12,492			長期寄附金債務	2,158	
			構築物	1,152			長期リース債務	137	
			機械装置	69			資産除去債務	18	
			工具器具備品	1,218			小 計	9,357	
			図書	1,075			流 動 負 債	前受金等	93
			車両運搬具	25				預り金	576
			美術品・収蔵品	6				その他	348
			小 計	21,010				小 計	1,017
	無形固定資産	255	合 計 ③		10,375				
	投資その他の資産	982	純 資 産 の 部	資本金	16,185				
	合 計①	22,249		資本剰余金	△ 2,167				
	流 動 資 産	現金及び預金		1,953	利益剰余金	504			
その他の流動資産		696		合 計 ④	14,522				
合 計②		2,649							
資産合計 ①+②			24,898	負債純資産合計 ③+④		24,898			

※百万円未満切り捨て



3. 損益計算書

損益計算書は、当期に発生した目的別費用とそれに対応する収益構造を記載した計算書です。

経常費用の総額は、76億2千8百万円で、内訳は業務費が69億7千万円で、一般管理費が6億5千4百万円、支払利息等の財務費用が3百万円となっています。

業務費69億7千万円の内訳は、

教育研究経費	28億円	(対経常費用 36.7%)
教育経費	15億3千2百万円	
研究経費	8億3千2百万円	
教育研究支援経費	4億3千6百万円	
受託研究等経費	1億7千2百万円	(対経常費用 2.2%)
受託研究費等	1億5千3百万円	
受託事業費等	1千9百万円	
人件費	39億9千5百万円	(対経常費用 52.3%)

※受託研究・事業費に参入した人件費を除く

人件費が経常費用に占める割合は、52.3%となっております。

経常収益の総額は、	75億3千2百万円で、内訳は
運営費交付金収益	44億8千5百万円 (対経常費用 59.5%)
授業料等収益	16億4千8百万円 (同21.9% 授業料、入学金、検定料収入を含む)
受託研究等収益	1億7千2百万円 (同2.3% 受託事業等収益含む)
寄附金・補助金収益	2億3千4百万円 (同3.1%)
資産見返負債戻入	6億9千3百万円 (同9.2%)
財務収益・雑益	2億9千7百万円 (同3.9%)

経常収益から経常費用を差し引いた経常損失は、9千5百万円となりました。

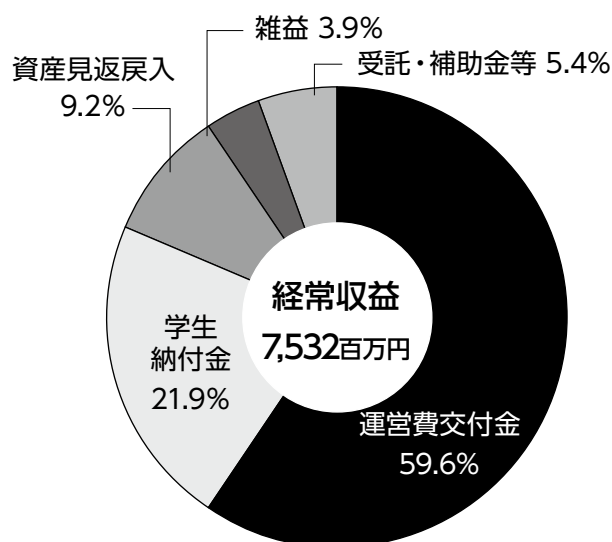
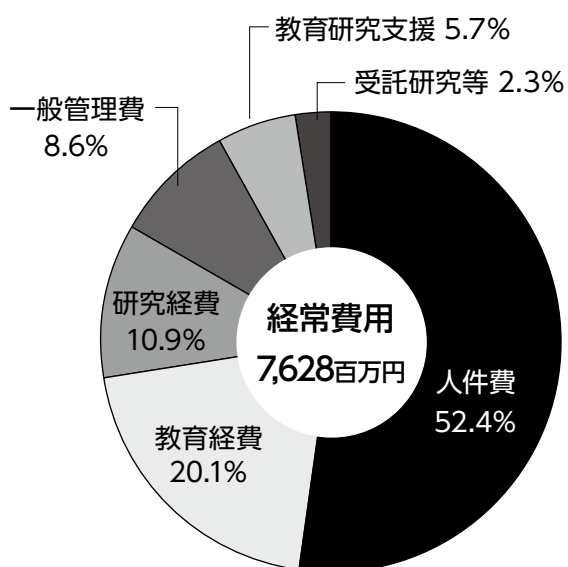
目的積立金1億6百万円を取り崩した当期総利益は1千1百万円となっています。

損益計算書の概要

(単位:百万円)

勘定科目		県立大学	工科大学	法人本部	法人全体	勘定科目		県立大学	工科大学	法人本部	法人全体
業 務 費 用	教育経費	450	1,081		1,532	業 務 費 用	運営費交付金収益	1,427	3,000	58	4,485
	研究経費	150	681		832		授業料収益	605	731		1,337
	教育研究支援経費	94	341		436		入学料収益	81	154		236
	受託研究費等	1	151		153		検定料収益	25	49		75
	受託事業費	6	12		19		受託研究等収益	1	152		153
	役員人件費			9	9		受託事業等収益	6	12		19
	教員人件費	1,172	1,760		2,932		寄附金収益	34	51		85
	職員人件費	432	614	7	1,054		補助金等収益	113	35		149
	合計	2,308	4,644	17	6,970		資産見返負債戻入	102	590		693
	一般管理費	241	371	41	654		財務収益				0
財務費用・雑損	1	1		3	雑益	47	247	2	297		
合計	2,551	5,017	58	7,628	合計	2,445	5,026	60	7,532		
当期総利益	0	9	2	11	目的積立金取崩額	106	0	0	106		

※百万円未満切り捨て



4 その他の主要諸表

① キャッシュ・フロー計算書

損益計算書は発生主義により作成されるため、資金の状況とは一致しないことから、資金の状況を把握するために、業務活動、投資活動、財務活動の区分から、当期の資金収支の状況を示した書類がキャッシュ・フロー計算書です。なお、当期末の資金残高は、19億5千3百万円となっています。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	138
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,948
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 53
IV	資金減少額	△ 1,862
V	資金期首残高	1,440
VI	資金期末残高	2,375
VII	資金期末残高	1,953

※百万円未満切り捨て

② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにするための書類です。公立大学法人における利益処分方法は、公立大学法人が効率的・効果的に事業を実施し、自己収入の増加あるいは費用の節減等により生じた利益として、設立団体の長が承認し翌事業年度以降に大学で自由に用途を決定できる「目的積立金」と翌事業年度以降の損失の補填のみに用途が限定された「積立金」として処分する方法があります。

当期の未処分利益1千1百万円は、教育研究の質の向上及び組織運営の改善を目的とする「目的積立金」として、全額承認をいただいております。

③ 行政サービス実施コスト計算書

行政サービス実施コスト計算書は、損益計算書上の費用に加え法人運営上コストとなっている損益外減価償却費や機会費用等を計上することにより、県(県民)が負担している全コストを明らかにするための書類です。今季の実質的コストは、62億4千4百万円となっています。

行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務費用	5,263
	(1) 損益計算書上の費用	7,628
	(2) 自己収入等	△ 2,364
II	損益外減価償却相当額	332
III	引当外賞与増加見積額	6
IV	引当外退職給付増加見積額	83
V	機会費用	557
VI	行政サービス実施コスト	6,244

※百万円未満切り捨て

5 外部資金導入の状況

(1) 科学研究費助成事業交付状況

【科学研究費助成事業交付実績】

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H26		H27		H28～(予定)		総額(予定含む)		
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	
基盤研究A	看護	研究代表者	教授	野嶋佑由美	災害時における家族レジリエンスを促す看護支援モデルの構築と活用	継続	H26～29	8,800	2,640	7,900	2,370	14,400	4,320	31,100	9,330	
基盤研究A 小計								8,800	2,640	7,900	2,370	14,400	4,320	31,100	9,330	
基盤研究B	看護	研究代表者	准教授	神原 咲子	平時の地域モニタリング機能を有する減災看護モデルの構築	継続	H26～29	2,200	660	2,500	750	3,300	990	8,000	2,400	
		研究代表者	教授	内田 雅子	慢性看護実践における事例研究法の再構築	継続	H26～28	5,200	1,560	3,500	1,050	3,200	960	11,900	3,570	
		研究代表者	教授	中野 綾美	子どもの臓器移植に直面した家族の合意形成をチームで支えるケアガイドラインの開発	継続	H25～28	7,200	2,160	2,600	780	3,600	1,080	13,400	4,020	
		研究代表者	准教授	佐東 美緒	NICUからの在宅移行を支えるシミュレーションを活用した教育プログラムの開発	継続	H25～28	4,200	1,260	2,000	600	1,800	540	8,000	2,400	
		研究代表者	教授	藤田 佐和	研究一臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパワーメント看護介入の評価研究	継続	H25～27	10,000	3,000	2,200	660	0	0	12,200	3,660	
		研究代表者	教授	中山 洋子	精神障害者の Self-care Assessment Tool の臨床活用	継続	H25～27	4,500	1,350	1,700	510	0	0	6,200	1,860	
	研究代表者	教授	山田 覚	大規模自然災害に備えた地方大学による地域住民支援システムの構築	継続	H24～28	8,600	2,580	1,600	480	2,100	630	12,300	3,690		
社会福祉	研究代表者	教授	丸山 裕子	ハイリスクな状態にある利用者システムへのコンピテンンス思考実践過程支援モデルの研究	新規	H27～29	0	0	3,300	990	3,900	1,170	7,200	2,160		
基盤研究B 小計								41,900	12,570	19,400	5,820	17,900	5,370	79,200	23,760	
基盤研究C	文化	研究代表者	准教授	高西 成介	周縁テキスト(注釈・翻訳)の自立性をめぐる歴史的・理論的研究	新規	H27～29	0	0	1,100	330	2,200	660	3,300	990	
		研究代表者	講師	飯高 伸五	ミクロシアの太平洋戦争戦跡のレジャー化とヘリテージ化に関する慣行人類学的研究	新規	H27～29	0	0	800	240	1,300	390	2,100	630	
		研究代表者	准教授	菊池 直人	生命保険契約における被保険者の地位についての比較法的研究	新規	H27～29	0	0	500	150	1,000	300	1,500	450	
		研究代表者	准教授	吉川 孝	生き方をめぐる現代倫理学の統合的研究	継続	H26～28	900	270	800	240	900	270	2,600	780	
		研究代表者	准教授	金澤 俊吾	英語における形容詞、名刺から構成される名詞句の修飾関係と、その意味拡張について	継続	H25～27	1,000	300	500	150	0	0	1,500	450	
		研究代表者	教授	井上 次夫	日本語コーパスと内省に基づく論述文語彙指導のためのWeb教材開発とその評価	継続	H26～28	1,400	420	1,800	540	500	150	3,700	1,110	
	看護	研究代表者	助教	岩崎 順子	低出生体重児を抱える母親のMCを育成する看護介入プログラムの開発	新規	H27～29	0	0	1,800	540	1,800	540	3,600	1,080	
		研究代表者	准教授	嶋岡 暢希	多胎児を育てる夫婦のMastery獲得を支える看護援助プログラムの構築	新規	H27～30	0	0	800	240	2,800	840	3,600	1,080	
		研究代表者	教授	竹崎久美子	認知症高齢者の術後安静をより安楽に保つためのケアガイドライン	新規	H27～29	0	0	1,300	390	1,100	330	2,400	720	
		研究代表者	教授	池田 光徳	在宅看護における褥瘡重症度予測スコアの開発と遠隔褥瘡ケア支援システムの構築	新規	H27～29	0	0	1,000	300	2,600	780	3,600	1,080	
		研究代表者	助教	坂元 綾	在宅酸素治療を要するCOPD患者の社会参加を促進する看護支援プログラムの開発	継続	H26～28	1,000	300	500	150	700	210	2,200	660	
		研究代表者	講師	山中 福子	慢性腎臓病(CKD)患者の体験を中心とした看護連携の構築	継続	H26～28	900	270	1,200	360	500	150	2,600	780	
		研究代表者	教授	松本 鈴子	出産に伴ったトラウマ体験をした助産のレジリエンス尺度の開発	継続	H26～28	1,100	330	1,900	570	700	210	3,700	1,110	
		研究代表者	准教授	瓜生 浩子	家族ハーデネスの強化を志向した高次脳機能障害者の家族支援プログラムの開発	継続	H26～28	1,300	390	600	180	1,500	450	3,400	1,020	
		研究代表者	准教授	川上 理子	在宅看取りを目指した地域・病院協働型在宅移行支援プログラムの開発	継続	H26～28	1,300	390	600	180	900	270	2,800	840	
		研究代表者	助教	森下 幸子	医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プログラムの開発	継続	H26～28	1,000	300	300	90	500	150	1,800	540	
		研究代表者	教授	森下 安子	訪問介護ステーションにおける災害時初期対応ガイドラインと教育プログラムの開発	継続	H26～28	1,600	480	800	240	1,200	360	3,600	1,080	
		研究代表者	講師	石川 麻衣	行政保健師の地区マネジメントの解明及び地区マネジメント向上方法の開発	継続	H26～28	1,000	300	1,300	390	1,300	390	3,600	1,080	
		研究代表者	教授	池添 志乃	医療を要する子どもと家族のマネジメント力を育む養護教諭のケアガイドラインの開発	継続	H26～28	2,100	630	800	240	900	270	3,800	1,140	
		研究代表者	教授	長戸 和子	在宅療養者の家族の「家族マネジメント力」育成のための看護介入方法の開発と評価	継続	H25～27	2,100	630	1,300	390	0	0	3,400	1,020	
		研究代表者	教授	宮武 陽子	慢性心不全患者のセルフモニタリング能力開発のための教育支援プログラムの開発	継続	H25～27	2,900	870	700	210	0	0	3,600	1,080	
		研究代表者	准教授	大川 宣容	「手術を受けた肺がん患者の身体経験を手がかりとした看護介入モデル」の臨床活用	継続	H25～27	2,600	780	1,100	330	0	0	3,700	1,110	
		研究代表者	准教授	田井 雅子	統合失調症をもつ人の症状マネジメント習得を支援するケアガイドラインの開発	継続	H25～27	2,300	690	1,600	480	0	0	3,900	1,170	
		研究代表者	助教	小原 弘子	訪問看護師と介護職との協働を促進する訪問看護師への教育プログラムの開発	継続	H25～27	1,600	480	700	210	0	0	2,300	690	
		研究代表者	助教	下元 理恵	慢性心不全患者の身体感覚に着目した保健行動を導くガイドラインの開発	継続	H25～27	2,400	720	600	180	0	0	3,000	900	
		社会福祉	研究代表者	准教授	山村 靖彦	社会的孤立の防止に資する社会関係資本の形成と評価: 弱いつながりに関する実証的研究	新規	H27～30	0	0	600	180	2,400	720	3,000	900
			研究代表者	教授	田中 きよむ	「小さな拠点」を軸とする共生型地域づくり-その形成要因の分析と持続モデルの構築-	新規	H27～29	0	0	1,300	390	2,300	690	3,600	1,080
			研究代表者	講師	福岡 隆康	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究	継続	H26～28	500	150	600	180	500	150	1,600	480
			研究代表者	教授	杉原 俊二	4テーマ分析法を用いた児童虐待防止への支援-「虐待リスクを抱える保護者支援法」-	継続	H26～28	700	210	400	120	200	60	1,300	390

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H26		H27		H28～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究C	社会福祉	研究代表者	准教授	西梅 幸治	ジェネラリスト・ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践方法とツール開発の研究	継続	H26～28	1,500	450	1,500	450	600	180	3,600	1,080
		研究代表者	准教授	西内 章	ソーシャルワークにおけるICT活用モデルの構築	継続	H26～28	500	150	400	120	300	90	1,200	360
		研究代表者	教授	宮上多加子	人をケアする准専門職の経験による学びと「仕事の信念」に関する研究	継続	H26～28	700	210	800	240	700	210	2,200	660
		研究代表者	教授	長澤紀美子	「ケイ・ビリティ」概念に基づく認知症高齢者ケアのアウトカム評価尺度の開発	継続	H26～28	700	210	600	180	700	210	2,000	600
		研究代表者	准教授	鈴木 孝典	精神障害者グループホーム選択指標の開発的研究	継続	H25～27	1,300	390	800	240	0	0	2,100	630
		研究代表者	講師	鳩間亜紀子	在宅における高齢者の移送をめぐる事故の実態	継続	H25～27	1,800	540	500	150	0	0	2,300	690
	健康栄養	研究代表者	准教授	鈴木麻希子	新規卵白アレルゲンL-PGDSの高感度定量法の開発と低アレルゲン化	新規	H27～29	0	0	1,700	510	1,900	570	3,600	1,080
地域教育研究センター	研究代表者	教授	宇野 浩三	教師の住教育力解明とその向上・支援方策確立のための実践的研究	継続	H26～29	2,100	630	400	120	900	270	3,400	1,020	
基盤研究C 小計								38,300	11,490	34,000	10,200	32,900	9,870	105,200	31,560
挑戦的萌芽研究	文化	研究代表者	准教授	宇都宮千穂	四国における県境経済圏のデータベース構築	新規	H27～28	0	0	1,600	480	1,000	300		
	看護	研究代表者	助教	井上 正隆	ケアデザイン力を拡大させるトリガー現象の誘発を目的とした教育プログラムの開発	継続	H26～28	1,100	330	1,100	330	500	150	2,700	810
		研究代表者	助教	大西 ゆか	リンパ腫瘍のリスクリダクションを推進するための「介護ケア指針」の開発	継続	H26～28	700	210	500	150	1,000	300	2,200	660
		研究代表者	教授	中山 洋子	東日本大震災による精神科医療の崩壊とシステムの再構築:「語り」による事例研究	継続	H26～27	1,300	390	1,200	360	0	0	2,500	750
挑戦的萌芽研究 小計								3,100	930	4,400	1,320	2,500	750	10,000	3,000
研究活動スタート支援	看護	研究代表者	助教	田之頭恵里	思春期に生体肝移植を受けた子どものレジリエンスを高める看護実践ガイドラインの開発	新規	H27～28	0	0	1,100	330	800	240		
		研究代表者	助教	井上さや子	患者に暴力を受けた看護師の成長-成長支援ガイドライン-	新規	H27～28	0	0	1,100	330	1,000	300		
		研究代表者	助教	庄司 麻美	治療期の進行肺がん患者の呼吸困難感をマネジメントする統合的看護介入モデルの開発	継続	H26～27	700	210	500	150	0	0	1,200	360
		研究代表者	講師	渡邊 美保	高齢者のリロケーションを支援する看護ケア	継続	H26～27	1,100	330	1,000	300	0	0	2,100	630
研究活動スタート支援 小計								1,800	540	3,700	1,110	1,800	540	7,300	2,190
若手研究B	文化	研究代表者	准教授	山口 善成	注釈の意義に関する理論的・実践的研究	継続	H24～27	2,200	660	600	180	0	0	2,800	840
	看護	研究代表者	助教	野町 磨意	高年初産婦の夫婦の準備性を高める妊娠期の看護ケアガイドラインの開発	新規	H27～29	0	0	700	210	1,200	360	1,900	570
		研究代表者	助教	山本 かよ	在宅移行期におけるチームメンバーとの合意形成にむけたガイドラインの開発	新規	H27～29	0	0	1,100	330	1,000	300	2,100	630
		研究代表者	助教	横本 香	精神科外来を拠点とした地域医療-入院医療に対するシームレスケアガイドライン-	新規	H27～29	0	0	1,300	390	1,600	480	2,900	870
		研究代表者	助教	小澤 若菜	小規模事業場における健康づくり支援ガイドラインの開発	継続	H25～27	1,700	510	500	150	0	0	2,200	660
		研究代表者	助教	小松弓香理	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族のMastery獲得を支援する看護介入	継続	H25～27	1,900	570	350	105	350	105	2,600	780
		研究代表者	助教	高谷 恭子	腎移植を受けた思春期の子どもと親がともに生きる軌跡を説明できるモデルの構築	継続	H25～27	2,000	600	900	270	0	0	2,900	870
	社会福祉	研究代表者	助教	加藤 由衣	省察的実践を志向したスクールソーシャルワーク現職教育方法の研究	新規	H27～29	0	0	500	150	900	270	1,400	420
		研究代表者	助教	橋本 力	介護支援専門員のワーク・ライフ・バランスとその推進方策に関する実証的研究	新規	H27～29	0	0	400	120	900	270	1,300	390
		研究代表者	助教	二本柳 覚	ソーシャルワーカー養成におけるケアマネジメント技術教育の確立に関する研究	継続	H26～28	500	150	600	180	500	150	1,600	480
		研究代表者	講師	遠山 真世	重度障害者の就労支援システムに向けた実証研究	継続	H26～28	400	120	800	240	300	90	1,500	450
		研究代表者	助教	鈴木 裕介	中山間地域で暮らす高齢者の医療に関連する医療ニーズの評価指標の開発	継続	H26～28	900	270	500	150	300	90	1,700	510
研究代表者		助教	稲垣 佳代	精神保健福祉士がもつ就業イメージの変容プロセスと支援への影響に関する研究	継続	H26～28	500	150	500	150	200	60	1,200	360	
健康栄養	研究代表者	助教	沼田 聡	卵白アレルゲンに対する迅速な超感度酵素免疫測定法の開発	新規	H27～28	0	0	1,700	510	1,300	390	3,000	900	
若手研究B 小計								10,100	3,030	10,450	3,135	8,550	2,565	29,100	8,730
合 計								104,000	31,200	79,850	23,955	78,050	23,415	261,900	78,570

※ 平成26年度の実績報告があった研究について掲載し、職名は、実績報告の職名を記載

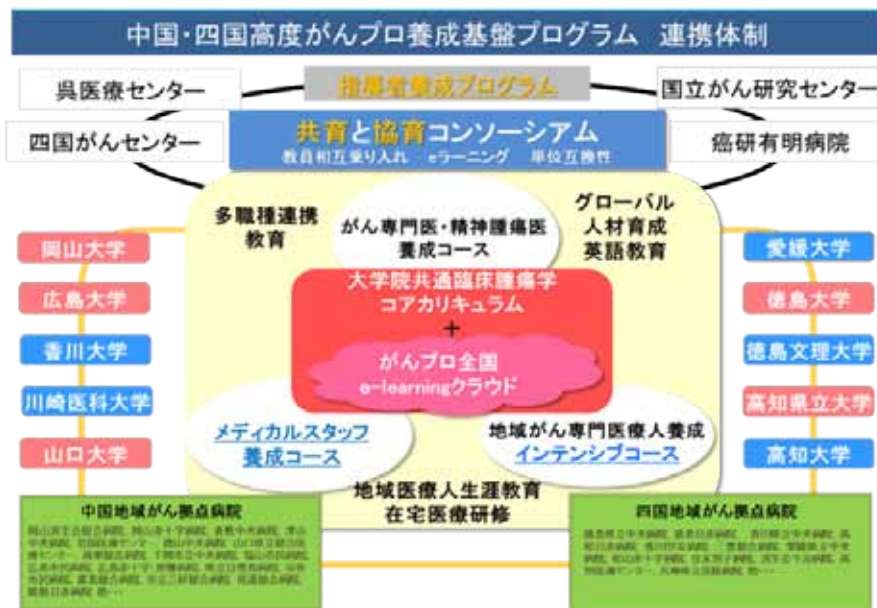
【平成27年度 科学研究費採択件数】

研究種目名		状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	総合情報センター	地域教育研究センター	計
新規件数	基盤研究（A）（一般）	応募数	0	0	0	0	0	0	0
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	-	-	-	-	-	-	-
	基盤研究（B）（一般）	応募数	0	1	1	1	0	0	3
		採択数	0	0	1	0	0	0	1
		採択率	-	0.0%	100.0%	0.0%	-	-	33.3%
	基盤研究（B）（一般）	応募数	5	9	3	2	0	3	22
		採択数	2	5	2	1	0	1	11
		採択率	40.0%	55.6%	66.7%	50.0%	-	33.3%	50.0%
	基盤研究（C）（特設）	応募数	0	0	0	1	0	0	1
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	-	-	-	0.0%	-	-	0.0%
	挑戦的萌芽研究	応募数	1	1	1	1	0	0	4
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	0.0%
若手研究（B）	応募数	1	6	3	3	0	0	13	
	採択数	0	3	2	1	0	0	6	
	採択率	0.0%	50.0%	66.7%	33.3%	-	-	46.2%	
研究活動スタート支援	応募数	0	6	0	0	0	0	6	
	採択数	0	2	0	0	0	0	2	
	採択率	-	33.3%	-	-	-	-	33.3%	
合計	応募数	7	23	8	8	0	3	49	
	採択数	2	10	5	2	0	1	20	
	採択率	28.6%	43.5%	62.5%	25.0%	-	33.3%	40.8%	
継続件数			4	31	12	0	0	1	48
合計件数			6	41	17	2	0	2	68

(2) 【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

●事業目的と平成27年度の活動 事業予算 9,861千円

中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、本プログラムは中国・四国地方の岡山大学、香川大学、徳島大学、徳島文理大学、高知県立大学、高知大学、愛媛大学、山口大学、広島大学、川崎医科大学の10の大学院と、37のがんセンター・がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高度がん専門医療人養成の教育プログラムである。各大学等の持つ特色、地域性を活かし互いに補完し止揚する教育拠点を確立する。高度なレベルで標準化された共通コアカリキュラムおよびeラーニングによる域内統一カリキュラムによる教育（共育）と、大学間連携による優れた指導者による大学、分野、職種をこえた専門職連携教育（協育）、英語教育と海外先進施設との連携により国際的に活躍する人材の養成と、地域医療機関・患者会との連携による在宅高齢者ががん医療に貢献する専門医療人の養成を特徴としている。高度専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高度がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し、研究の活性化を目指す。



本学は、中国・四国広域がんプロコンソーシアムに参加し、がん高度実践看護師養成ワーキンググループ（以下WG）の幹事校として活動している。「がんプロフェッショナル養成プラン」（平成19年度～平成23年度）の活動では、岡山大学、徳島大学とともに、コンソーシアム内のがん看護専門看護師養成の教育課程を整備し、チーム医療を推進するがん看護専門看護師を地域に輩出する体制を整えることができた。平成24年度からは新たに「中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム」が採択され、山口大学、広島大学を加えた5大学院で新たなスタートをきった。

がん高度実践看護師WGでは、「1. がん高度実践看護師養成」「2. がん医療における質の高いがん看護実践の推進」を活動テーマに掲げ、①各大学院におけるチーム医療を担うがん高度実践看護師の育成、②がんプロ学生の確保、③5大学院がん看護学合同セミナーの開催、④10大学院チーム医療合同演習への参加（教員はFD）、⑤5大学院合同企画によるインテンシブコースⅡ（2回/年の講演会）の開催、⑥ホームページなどによる広報活動、⑦各大学におけるセミナー・特別講義・市民講座の開催、⑧修了生に対するがん看護CNS認定試験までのサポートの8項目の活動に取り組んでいる。本学では、がん高度実践看護師の養成をはじめ、インテンシブコースⅠ、インテンシブコースⅡを企画し、看護職の看護実践能力の向上を目指し教育活動に取り組んでいる。

担当教員

学部	職名	氏名
看護学部	教授	藤田 佐和
	教授	森下 利子
	教授	池田 光徳

がん高度実践看護師教育課程における CNS 養成と認定の実績

年度	入学者数	修了者数	CNS 認定数	更新者数
平成 24 年度	5	4	4	1
平成 25 年度	2	5	4	3
平成 26 年度	1	2	5	3
平成 27 年度	3	1	3	1

年度	担当教員			事業実施 期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学 部	職 名	氏 名			
H24	看護学部	教 授	藤田 佐和	H24. 4.1) H25.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(1月～3月の15日間、11名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療セミナーの実施(7回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(4回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H25	看護学部	教 授	藤田 佐和	H25. 4.1) H26.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(11月～2月の15日間、8名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療セミナーの実施(7回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H26	看護学部	教 授	藤田 佐和	H26. 4.1) H27.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(10月～2月の15日間、8名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療合同演習の実施(1回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回) ・大学院の広報活動 	9,599
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			

(3) 【博士課程教育リーディングプログラム：災害看護グローバルリーダー養成プログラム】

●事業目的

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業であり、文部科学省が実施しています。本学を責任大学として国公立5大学が共同でプログラムの申請を行い、平成24年度に採択を受け、プログラム責任大学である高知県立大学にプログラム管理センターを置き、プログラムの管理運営をとりまとめている。

本プログラムの目的は、他の近接学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論および応用について産学官を視野に入れた研究を行い、特に災害看護学に関してその深奥を極め、人間の安全保障の進展に寄与することである。また、その目標は、日本ならびに世界で求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力かつ研究能力を兼ね備え、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成することである。

本プログラムの特徴は、5大学院の蓄積してきた資源を共有し、各大学院研究科に共同災害看護学専攻という共同教育課程を設置し、「災害看護グローバルリーダー（DNGL）養成プログラム」を策定し、共同責任体制で一貫した教育を行いつつ、各大学院はそれぞれの特色をさらに強化していくこと、および国内外とのインターンシップの実施やモデル事業提案を義務づけることである。

●プログラム参画大学

- ・高知県立大学大学院（プログラム責任大学）
- ・兵庫県立大学大学院
- ・千葉大学大学院
- ・東京医科歯科大学大学院
- ・日本赤十字看護大学大学院

●プログラム事業期間

平成24年度から平成30年度までの7年間

●交付金額

平成27年度 97,581千円

年度	プログラム担当教員				事業内容	
	役職	所属	職名	氏名		
H27	プログラム責任 大学長	学長	学長	南 裕子	平成27年度は、学生受入れ2年目の具体的な事業活動として、以下の6つを実施した。 1) 教育課程連絡協議会が中心となり、5大学院共同災害看護学専攻にて、学生21名（留学生1名）への災害看護学の教育を実施した。 2) 災害看護グローバルリーダー養成プログラム管理センターが中心となり、5大学院が連携し、DNGLプログラムの運営及び遠隔授業のためのLearning Management System (LMS) および周辺システムを運用し、各大学での教育を円滑に実施した。 3) 災害看護シミュレーションラボセンターが中心となり、学生のためのシミュレーション教育環境を整え、教育方法を開発した。 4) 博士課程教育リーディングプログラム中間評価を受けた。 5) 国際的なネットワーク、海外の連携校との連携強化及び平成25年度創刊した国際学術雑誌への投稿、さらに国際学会・会議への参加等を通して、学生がグローバルリーダーとして成長できるよう教育研究環境を整備した。 6) 各大学院の特徴を踏まえて、教育コンテンツの開発、学際的な教育研究の実施、産官学の連携及び東北地域をはじめとする被災地域との連携の中で、教育研究を展開した。	
	プログラム責任者	副学長	副学長	野嶋佐由美		
	プログラム担当者	看護学 研究科	教授	教授		山田 覚
			教授	教授		中山 洋子
			教授	教授		中野 綾美
			教授	教授		藤田 佐和
			教授	教授		竹崎久美子
			教授	教授		池田 光徳
			教授	教授		大川 宣容
			准教授	准教授		神原 咲子
人間生活学 研究科	教授	教授	大村 誠			
	教授	教授	長澤紀美子			

プログラム公式 Web サイト <http://www.dngl.jp/>

(4) 奨学寄附金受入状況 (※ 平成15年度から実施)

平成 15 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	590,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		3件		5,590,000		

平成 16 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	-	学 長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教 授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助 手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	210,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		6件		2,327,000		

平成 17 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 18 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 19 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 20 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業(株)	トマトの含有する機能性 についての研究
合計		1件		500,000		

平成 21 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向 けた実態調査
2	生活科学部	教 授	川村 美笑 子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネ ラルを活用した高齢者向 け摂食・嚥下食の開発」 に関する研究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産 (株)	食育及びヨーイド卵の機能 性の検討
合計		1件		990,000		

平成 22 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 23 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	健康栄養 学 部	教 授	渡邊 浩幸	1,500,000	株式会社ファンケル	PSG などの食品因子の 生物活性測定とその技 術移管
合計		1件		1,500,000		

平成 24 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	看護学部	教 授	藤田 佐和	300,000	公益財団法人 日中医学協会	医学奨学生の研究に関 する費用の一部補填
2	看護学部	准教授	神原 咲子	300,000	財団法人福田記念医 療技術振興財団	IT の有効活用とバリアに なるもの
合計		2件		600,000		

平成 25 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 26 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
合計	0件	0		

平成 27 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
合計	0件	0		

(5) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～ 平成18年3月24日
2	生活科学部	教授	佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支援事業 題目:高齢者転倒予防のための 機器開発及びその製品化	平成17年7月1日～ 平成18年2月28日
合計	2件			4,818,000			

(単位:円)

H18	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸部周径のリアルタイム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
合計	4件			10,951,750			

(単位:円)

H19	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(ブ チベール)の出荷規格外及び廃棄 部位の有効利用を旨とした機能性 食品素材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「研究成果実用化検 討(FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミ ネラルの特性を活用した高齢者向け ソフト食の開発	平成19年12月10日～ 平成20年3月31日
合計	4件			10,296,900			

(単位:円)

H20	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂質代謝異常及び老化に伴う代謝障害の改善効果の検討	平成20年6月26日～平成21年7月31日
2	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた新しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～平成21年3月31日
合計			2件	5,450,000			

(単位:円)

H21	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防する食品の開発	平成21年7月27日～平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～平成22年3月31日
合計			2件	7,979,518			

(単位:円)

H22	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影響の解明と改善方向の検索に関する研究	平成22年5月6日～平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～平成23年3月31日
合計			2件	10,993,400			

(単位:円)

H23	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,500,000	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成23年4月1日～平成24年3月31日
合計			1件	5,500,000			

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,419,807	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成24年4月1日～平成25年3月31日
合計			1件	4,419,807			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,042,500	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成25年4月1日～平成26年3月31日
2	社会福祉学部	講師	福間 隆康	1,030,000	一般財団法人 全国勤労者福祉・ 共済振興協会	障がい者の雇用と企業の新しい人的資源管理システム	平成25年12月1日～平成27年4月30日
合計			2件	5,072,500			

(単位:円)

H26	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原 咲子	2,860,000	独立行政法人 科学技術振興機構	避難所情報システムの地域妥当性のための共同研究	平成26年5月7日～平成27年4月30日
2	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	2,957,814	高知県産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の研究開発	平成27年1月26日～平成27年3月31日
3	健康栄養学部	助教	田中 守	1,010,800	高知県	新しいタイプの抗アレルギー食品の開発を目指した素材探索の研究	平成26年9月24日～平成27年3月31日
合計			3件	6,828,614			

(単位:円)

H27	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原 咲子	330,000 (うち間接30,000)	独立行政法人科学技術振興機構	避難所情報システムの地域妥当性のための共同研究	平成26年5月7日～ 平成27年4月30日
2	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,354,577	高知県産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の研究開発	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
3	看護学部	教授	神原 咲子	3,630,000 (うち間接330,000)	独立行政法人科学技術振興機構	避難移住地における感染症流行予防のための生活環境モニタリング	平成27年7月29日～ 平成28年6月30日
4	看護学部	特任講師	Ngatu Nlandu Roger	1,217,160 (うち間接117,863)	高知県	スジアオノリ由来高分子多糖類を使用した機能性表示食品の開発	平成27年11月26日～ 平成28年3月31日
合計		4件		9,531,737			

(6) 受託事業費受入状況

(単位:円)

H24	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,590,225	社団法人吾川郡医師会	平成24年度退院移行支援コンサルテーション業務	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日
2	看護学部	教授	長戸 和子	697,000	高知県	看護教員継続研修委託業務	平成24年7月6日～ 平成25年1月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成24年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成24年8月8日～ 平成25年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成24年度地域医療(多職種連携)フォーラム開催委託業務	平成24年7月31日～ 平成25年3月31日
合計		4件		7,352,225			

(単位:円)

H25	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,066,442	社団法人吾川郡医師会	平成25年度退院移行支援コンサルテーション業務	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成25年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成25年5月30日～ 平成26年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成25年度地域医療(在宅での看取りと他職種連携)フォーラム開催委託業務	平成25年6月25日～ 平成26年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	602,784	社団法人吾川郡医師会	「中央西地域包括ケアシステム構築事業」事業評価調査結果の分析業務	平成25年10月11日～ 平成26年2月28日
合計		4件		7,734,226			

(単位:円)

H26	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,965,000	高知県	平成26年度地域医療フォーラム開催委託業務	平成26年7月7日～ 平成27年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成26年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成26年5月16日～ 平成27年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日
合計		3件		6,372,800			

(単位:円)

H27	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,112,000	高知県	平成27年度地域医療フォーラム開催委託業務	平成27年11月18日～ 平成28年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成27年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成27年5月8日～ 平成28年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
合計		3件		6,372,800			

(7) その他受入状況

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	438,370	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に 対するバリアフリーモデルの構築	平成24年7月10日～ 平成25年3月31日
合計		件		438,270			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	216,570	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に 対するバリアフリーモデルの構築	平成25年4月1日～ 平成26年2月28日
合計		件		216,570			

(単位:円)

H26	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	実績なし						
合計		件					

(単位:円)

H27	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	森下 安子			20,000,000	高知県	平成27年度高知県中山間地域等 訪問看護師育成講座	平成27年5月12日～ 平成28年3月31日
2	文化学部	准教授	宇都宮千穂	200,000	高銀地域経済振興財団	高知県における移住促進政策と移 住者の実態に関する研究	平成28年3月3日～ 平成29年3月2日
合計		件		20,200,000			

6 学長特別粋助成事業の状況

【学長特別粋助成事業実績（平成27年度）】

(単位：千円)

	事業内容	助成費	備考
「科研費」獲得支援助成事業	平成26年度科研費に研究代表者として応募し不採択となった者を対象に研究費を助成（9名）	3,597	
創基70周年記念事業	創基70周年記念事業	2,599	
DNGL	平成25年度大学改革推進等補助金返還（リーディング大学院構築事業費）	5,054	
大学院	博士学位取得者 アカデミックガウン	797	
サテライトキャンパス	Polycom テレビ会議システム（サテライトキャンパス）	626	
国際交流	エルムズ大学 留学対応	436	
合 計		13,109	